

徳島県立西部防災館

オープン記念イベント

国土地理院WEBサイトより

日時

平成30年4月22日(日) 13:30から
(12:30 開場)

場所

徳島県立西部防災館 (災害対策活動室)
徳島県美馬市美馬町中鳥

主催 徳島県

美馬市と三好市にまたがる西部健康防災公園に、徳島県立西部防災館・本館がオープンします。徳島県の西部は、吉野川北岸に沿って、日本最大級の断層帯である中央構造線断層帯が走っており、そこを震源とする大規模地震に対する震災対策が課題となっております。本行事では、式典をはじめ、オープン記念講演として、京都大学の牧紀男教授に、活断層地震から命と地域を守るための、人口減少時代の防災のありかたについてお話しいただきます。ぜひご参加いただき、地域の防災について考えてみませんか。

入場無料
[参加者募集]

第1部 オープン記念式典

◆ 主催者挨拶

飯泉 嘉門 徳島県知事

◆ 来賓祝辞

◆ 施設概要説明

◆ テープカット

第2部 オープン記念講演

活断層地震に備える！

人口減少時代の 防災のありかた

— 命と地域を守るため、今できること —

牧 紀男

京都大学防災研究所 教授



略歴：1996年京都大学大学院工学研究科で博士（工学）を取得、1998年理化学研究所 防災科学技術研究所、地震防災フロンティア研究センター副チームリーダー、2004年 カリフォルニア大学バークレー校チームリーダー、2014年より現職

徳島県中央構造線・活断層地震に係る被害想定検討委員会委員
数多くの自治体の防災計画策定に携わり、被災地における復興計画の策定や災害対応時の情報処理を行う自治体支援、また、国内外の復興プロセスや住宅再建についての調査などを行っている。著書「復興の防災計画」「組織の危機管理入門」など多数

徳島県立西部防災館

「平時」には、県民の「防災啓発」と「健康増進」を推進するため、防災に関する意識の啓発や知識の普及を図り、災害時の円滑な防災活動に資するとともに、健康の保持や増進など福祉の向上に寄与するために活用

「災害時」には、県西部圏域における広域応援部隊の活動拠点、南海トラフ巨大地震発生時における後方支援拠点として活用



徳島県立西部防災館 オープン記念イベント 申込書

平成30年4月22日(日) 13:30~16:00(12:30開場)

■申込み代表者

ふりがな			
氏名			
所属			
職名		連絡先 (電話番号等)	

■ご同伴者

ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名	
ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名	
ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名	

- ・参加をご希望の方は4月16日(月)までに、上記の必要事項をご記入の上、ファクシミリでご連絡ください。
- ・電話による受付も行っております。
- ・個人情報、本イベントに係る連絡又は参加確認以外には使用しません。
- ・当日参加も可能です。(満席で入場いただけない場合は、ご容赦ください。)

■会場

徳島県立西部防災館
2階 災害対策活動室
(徳島県美馬市美馬町中鳥)

徳島自動車道美馬インターから国道438号を經由し、
県道12号(鳴門池田線)を西へ約7km
(三好市境の高瀬谷橋手前を左折)



■お申込み・お問い合わせ

徳島県 危機管理部 とくしまゼロ作戦課

ファクシミリ 088-621-2987

電話 088-621-2710